

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2007年11月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2006000097"/> 整理番号 <input type="text" value="11104"/> 担当者 <input type="text" value="加根魯 和宏"/>
表 題	<input type="text" value="音の方向検出および音響インテンシティ測定法"/>
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/> <input type="text" value="情報・通信"/> <input type="text" value="機械・加工"/> <input type="text" value="土木・建築"/> <input type="text" value="生活・文化"/>
適用製品	<input type="text" value="音響測定, 音源探査, 音響調査, 音響インテンシティ計測, ロボット, 監視カメラ, 音響診断等"/>
目 的	<input type="text" value="・音の到来方向を検出する。・音響インテンシティなど音の方向情報を測定する。・従来技術が本質的に持っていた測定精度の周波数依存性を無くす。・従来, 大きくなければ精度が確保できなかった音の方向検出マイクシステムのサイズを超小型化する。"/>
技術概要	<input type="text" value="本発明は, 市販されている小型の汎用カーディオイドマイクで音の方向検出を可能にするまったく新しいアルゴリズムである。非常に安価に, しかも小型化できるため, その応用範囲は広い。音の到来方向を捉える技術は, 建築音響, 電気音響, ロボット, セキュリティ, 福祉など非常に広範な分野で重要性を増している。本手法の特長と応用可能な分野の例を以下に示す。"/> <input type="text" value="＜本手法の特長＞ ・音の波長に左右されず, 低音域から高音域まで同じ角度分解能である。・マイクのサイズを極めて小さく出来る。・マイクの位相特性を揃える必要がなく, 取り扱いが容易である。・音源の種類を選ばず, 複数音源の方向をリアルタイムに検出できる。"/> <input type="text" value="＜応用可能な分野の例＞ ・音環境診断 ・騒音の分析 ・監視カメラ ・ロボットへの組み込み ・無人工場の24時間監視 ・福祉 ・玩具"/>

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp